

表 II-2-4 概査結果一覧表

測線名	比抵抗( $\Omega \cdot m$ )	IP値(mV/V)	IP分布の特徴
A	500~5,000	1.8~6.1	全体に低IP
B	64~1,400	1.8~9.6	No. 2~10 明瞭なIP異常
C	319~3,024	2.4~8.2	No. 2, 14 明瞭なIP異常
D	119~2,860	4.7~8.8	全体に不明瞭
E	130~3,135	1.0~5.0	全体に低IP
F	422~3,105	0.2~5.8	全体に不明瞭
G	196~1,055	2.1~6.6	全体に低IP
H	147~ 580	2.9~4.9	全体に低IP
I	342~4,182	3.3~7.7	No. 2浅部IP異常
J	240~ 825	3.6~5.6	全体に低IP
K	175~1,054	2.6~5.3	全体に低IP
L	198~1,051	2.2~10.6	No. 14~20 高IP異常の一部を捕捉
Za	394~4,615	2.3~9.0	No. 0~4 高IP異常の一部を捕捉
M	92~ 724	4.4~5.9	No. 6 弱い「ハの字型」IP異常
N	140~ 573	3.5~5.9	No. 10~12 弱いIP異常
O	169~1,433	0.8~7.8	No. 0~12 明瞭な「ハの字型」IP異常
P	149~2,367	2.3~5.2	全体に低IP
Q	132~ 769	2.6~6.6	No. 4~14 弱い「ハの字型」IP異常
R	172~1,236	3.1~5.8	No. 6 深部に弱いIP異常
S	142~4,780	3.8~6.7	No. 6 深部弱いIP異常
T	230~ 753	2.8~4.2	全体に低IP
U	217~1,499	2.3~5.5	全体に低IP
V	413~2,684	2.4~6.0	全体に不明瞭
W	145~1,519	2.7~6.3	No. 4, 12 弱いIP異常
X	221~1,600	3.0~8.8	No. 0~6 IP異常の一部を捕捉?
Y	374~2,270	3.0~9.6	No. 12~16 明瞭なIP異常

### 2-2-3 準精査結果

#### 1. 準精査の見掛比抵抗及びIP断面図

概査で得られたIP異常帯または、IP異常の一部を捕捉していると推定されるC, L, O, X, Y, Za の各測線について図II-2-1に示すように準精査測線を設定した。尚、浅部IP異常については電極間隔を100mとしIP異常源の把握に努めた。

#### ビンジ 地区

##### C, Cs測線 (図II-2-7)

Cs測線はC測線の南方150mに設定した。

各測線とも低比抵抗・低IPもしくは高比抵抗・高IP分布の傾向を示し、同様なIPパターンを示す。

Cs測線の東側のIP異常パターンは弱い。

## グリーンフィールズ 地区

### Ln, Lc, L, Ls測線 (図Ⅱ-2-8)

L測線は600m東側に延長した。L測線の北方200mにLn測線、南方400mにLs測線を設定した。Lc測線はL測線上で電極間隔は100mである。

L測線の延長と電極間隔100mの測定により、東側のIP異常の分布形態が明らかになった。電極間隔100mと200mの同深度のIP異常パターンは、電極間隔100mがより複雑なIP分布を示し、異常体に対する感度が明瞭である。No. 12~22では浅部から深部にかけて複雑なIP異常を示している。

Ln断面ではNo. 7~10で僅かなIP異常(6.8mV)が認められる。

Ls断面ではNo. 8~12の表層付近に僅かなIP異常(5.2mV)が認められるが、Ln測線より不明瞭である。

### Za測線 (図Ⅱ-2-9)

この測線は西側に1km延長した。

西側で高IP異常帯が広く分布し、IP異常パターンは明瞭な「ハの字」型を示す。

No. 0付近を中心としたIP異常はアルコースに対応し、No. 4の東側は基盤の花崗岩の分布域である。

## イニャチ 地区

### On, O, Osc, Os, Oss測線 (図Ⅱ-2-10)

Osc測線はOs測線上に電極間隔100mで設定した。

O測線の北側400mにOn測線、南側200mにOs測線、南側250mにOss測線を設定した。

On断面はO断面と同様な異常パターンが認められるが、さらに弱いI P異常パターンを示す。

Os及びOsc断面は明瞭な浅部IP異常パターンとして示されている。電極間隔a=100mのOsc測線の設定により浅部IP異常分布が明瞭になった。No. 8~9の地表付近のIP異常パターンが明瞭である。

Os及びOss断面では同じく明瞭なIP異常分布を示す。南側のOSS断面ではI P異常が弱くなることを示唆している。

## アングワ地区

### Xn, X, Xs測線 (図Ⅱ-2-11)

X測線の北方150mにXn測線を、南方150mにXs測線を設定した。

各断面とも高比抵抗・高IP分布の傾向を示す。

Xn及びX断面では測線西端部にIP異常パターンを示している。Xs断面ではほぼ測線中央部にIP異常パターンを示している。

各測線ともIP異常はアルコース域に認められる。

### Yn, Y, Ys測線 (図Ⅱ-2-12)

Y測線の北方150mにYn測線を、南方150mにYs測線を設定した。

各断面とも高比抵抗・高IP分布の傾向を示す。

Y測線のNo. 10~14に明瞭な深部IP異常を検出した。

Ys測線よりYs測線が明瞭なIP異常を示す。

各測線ともIP異常はアルコース域に認められる。



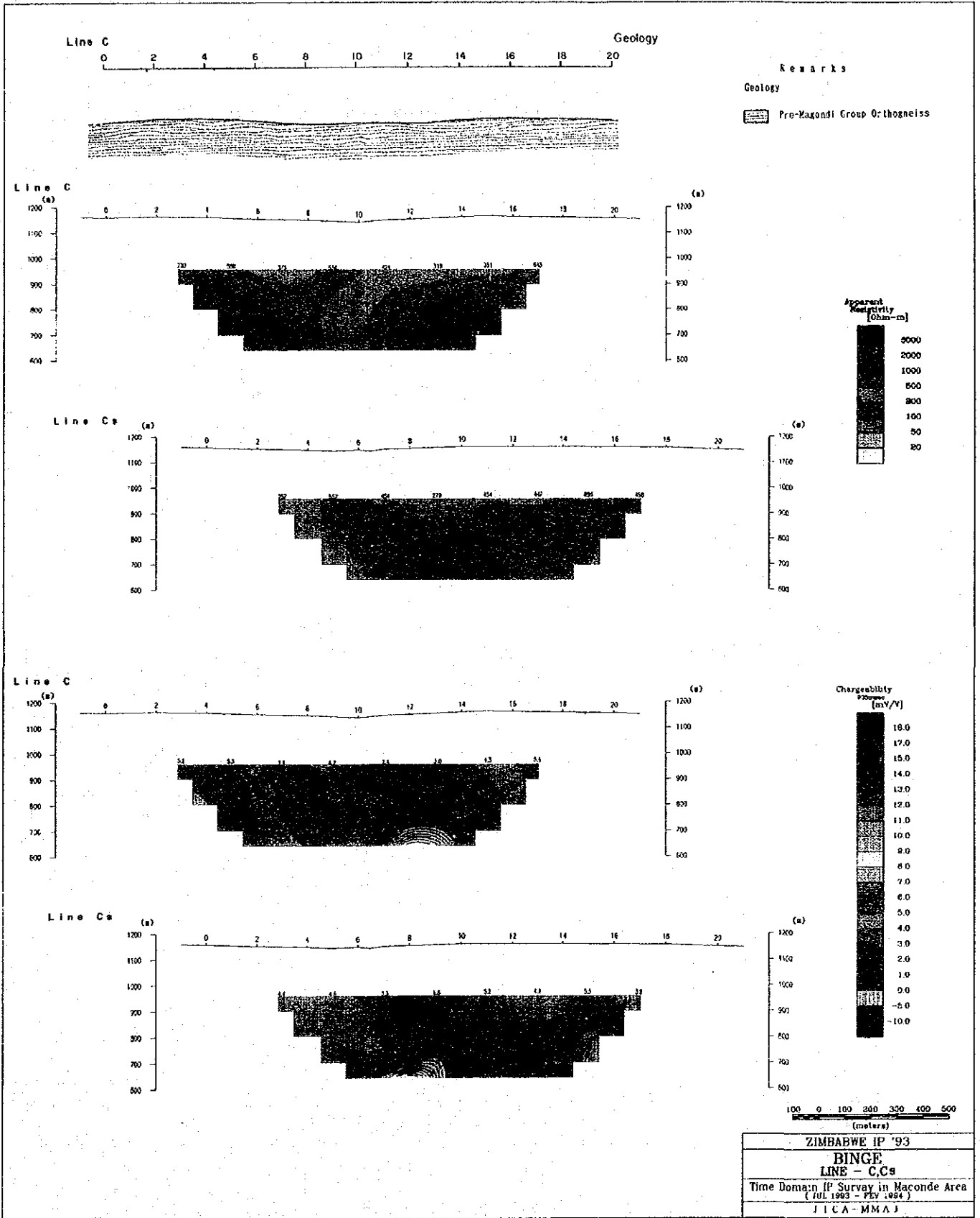


図 II - 2 - 7 準精査見掛比抵抗・分極率断面図 (C, Cs測線)

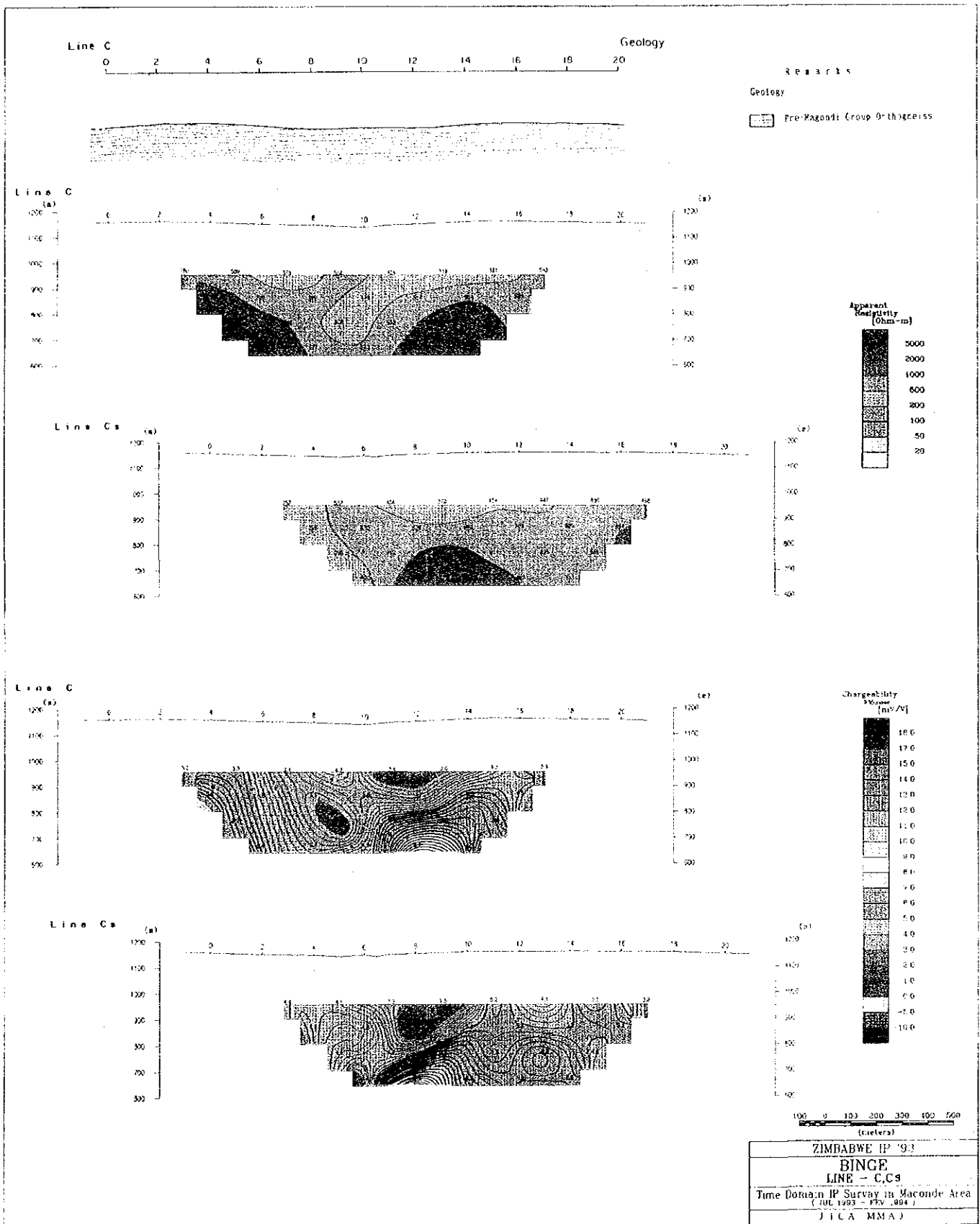


図 II - 2 - 7 準精査見掛比抵抗・分極率断面図 (C, Cs測線)



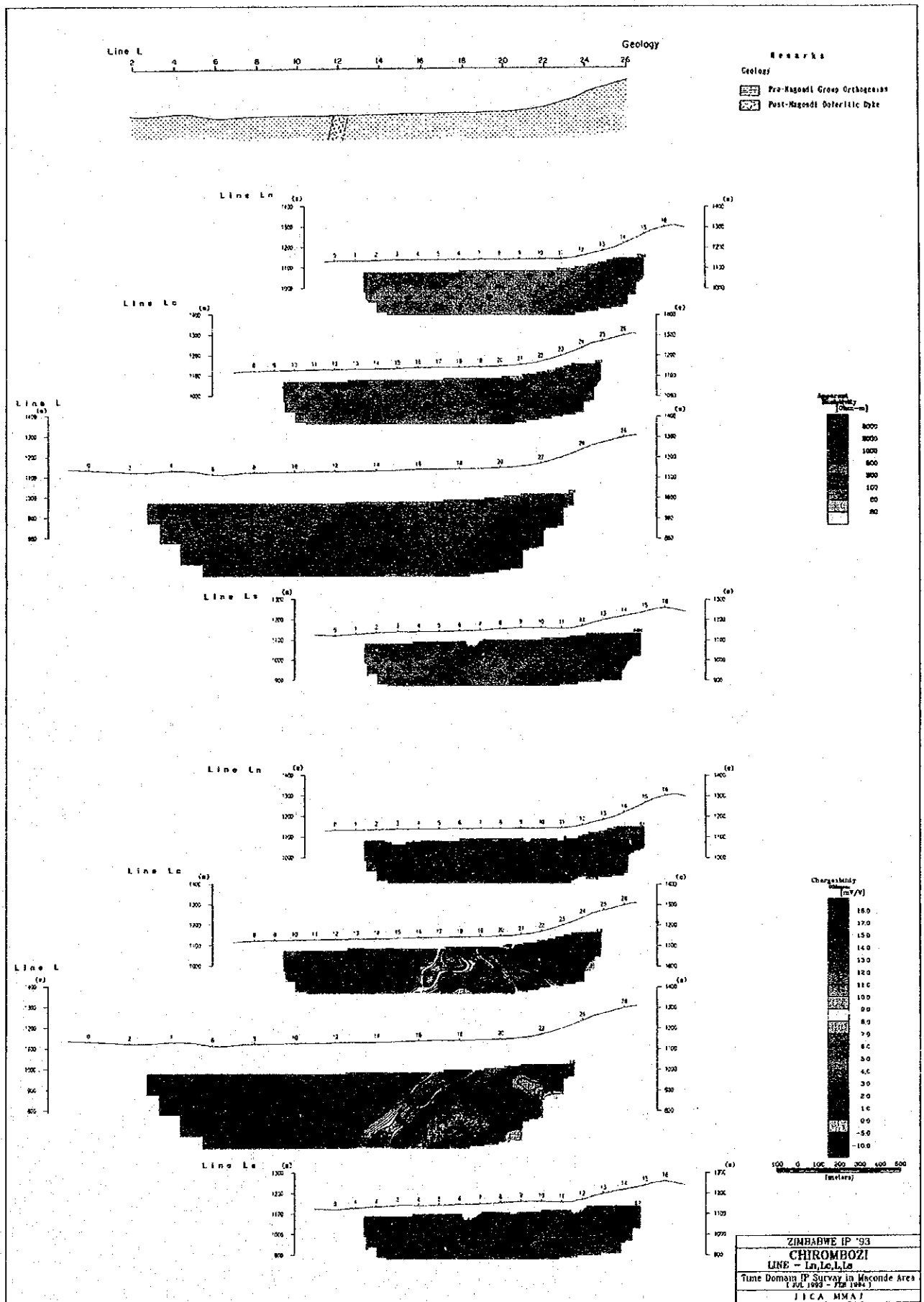


图 II-2-8 準精査見掛比抵抗・分極率断面図 (Ln, Lc, L, Ls測線)

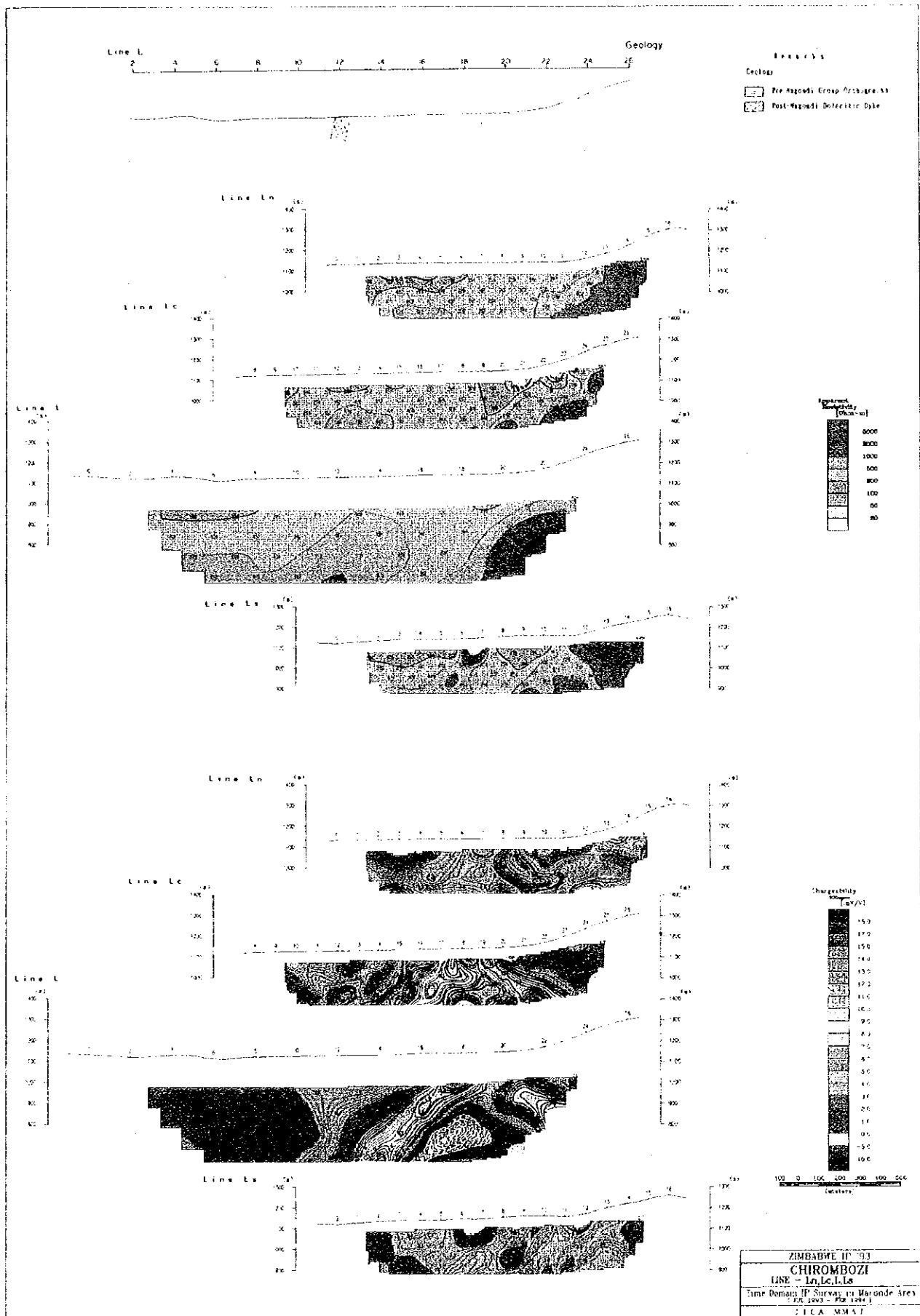


图 II-2-8 準精査見掛比抵抗・分極率断面図 (Ln, Lc, L, Ls測線)





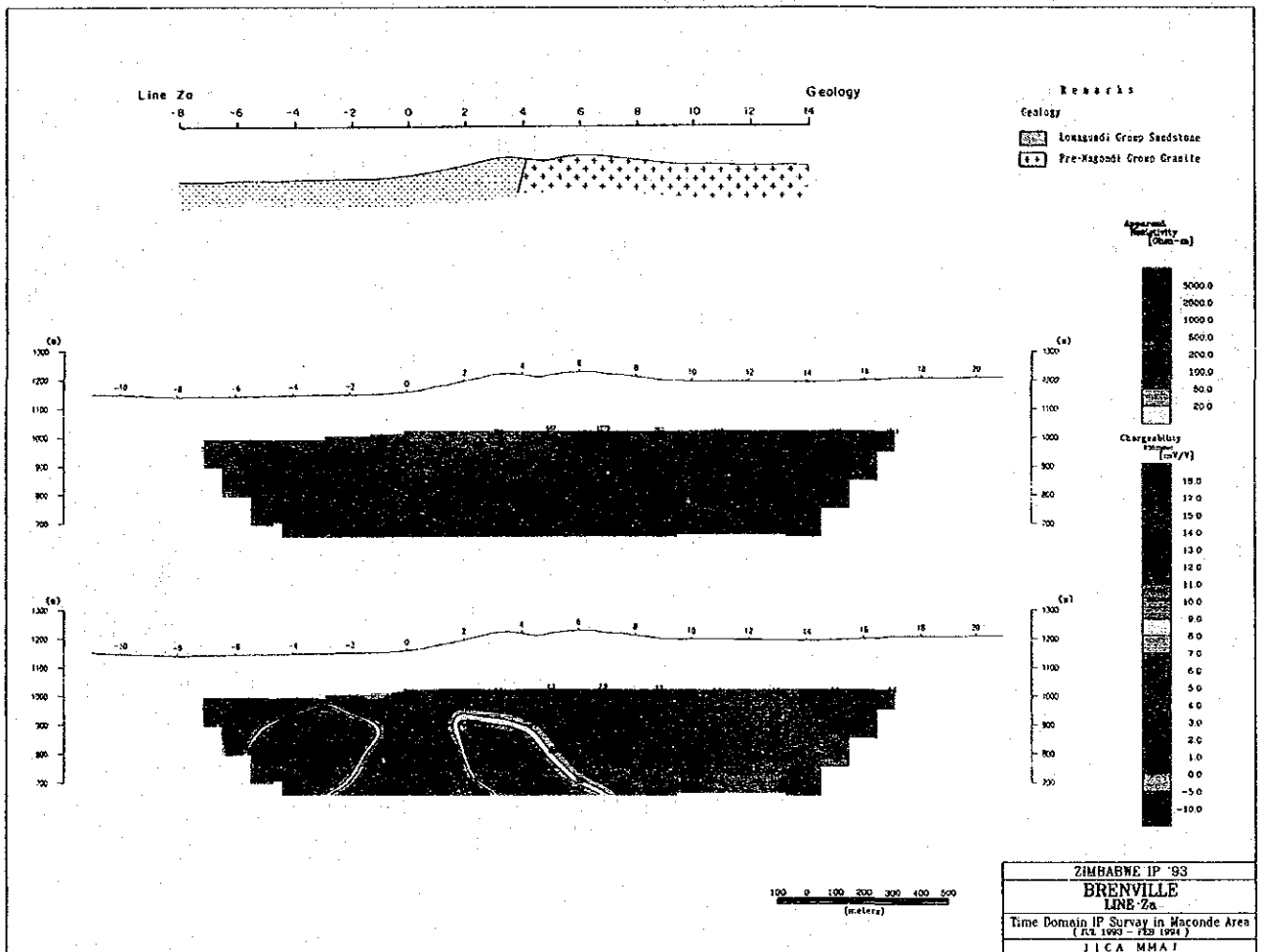


図 11-2-9 準精査見掛比抵抗・分極率断面図 (Za測線)

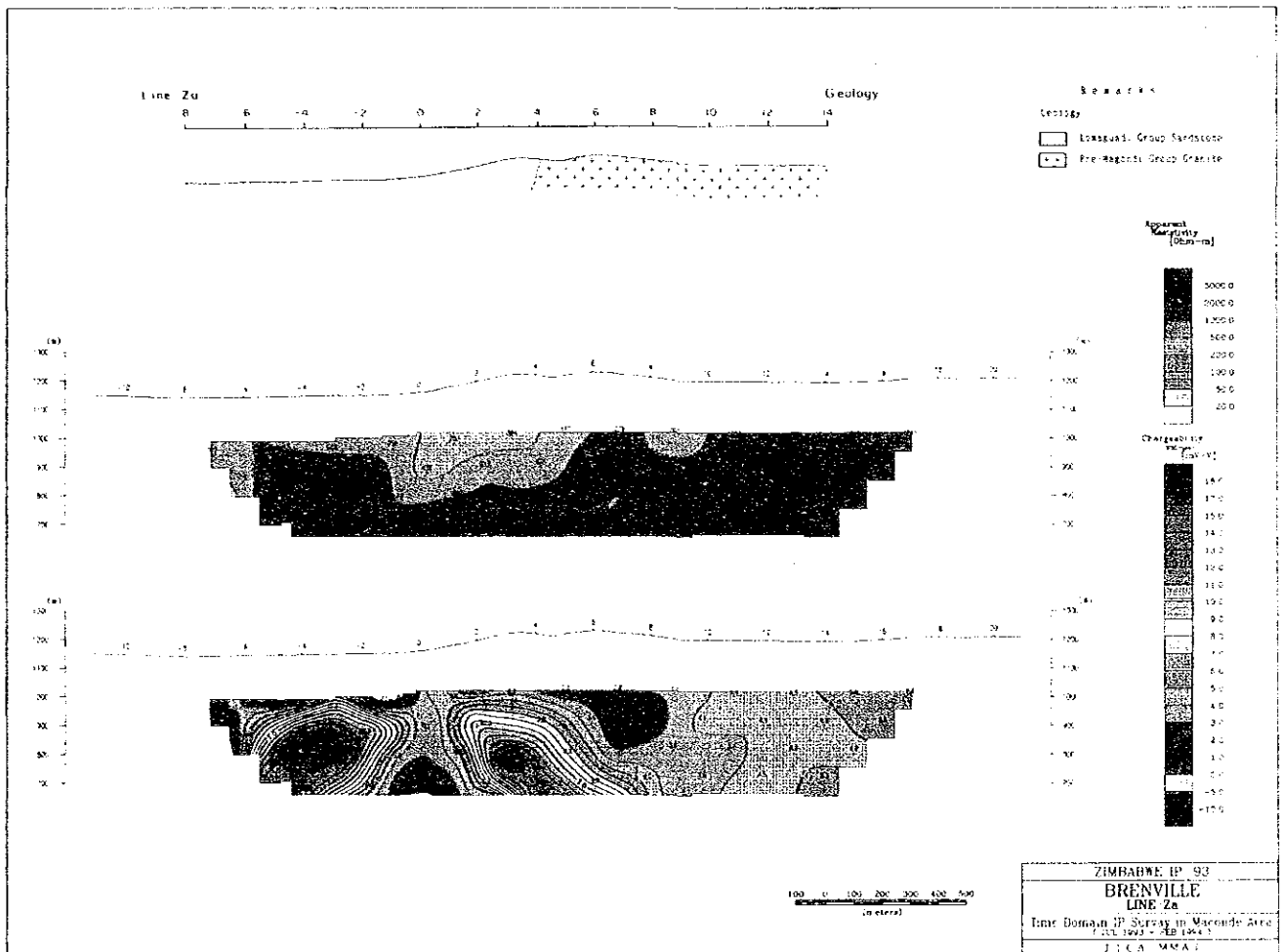


図 11-2-9 準精査見掛比抵抗・分極率断面図 (Za測線)



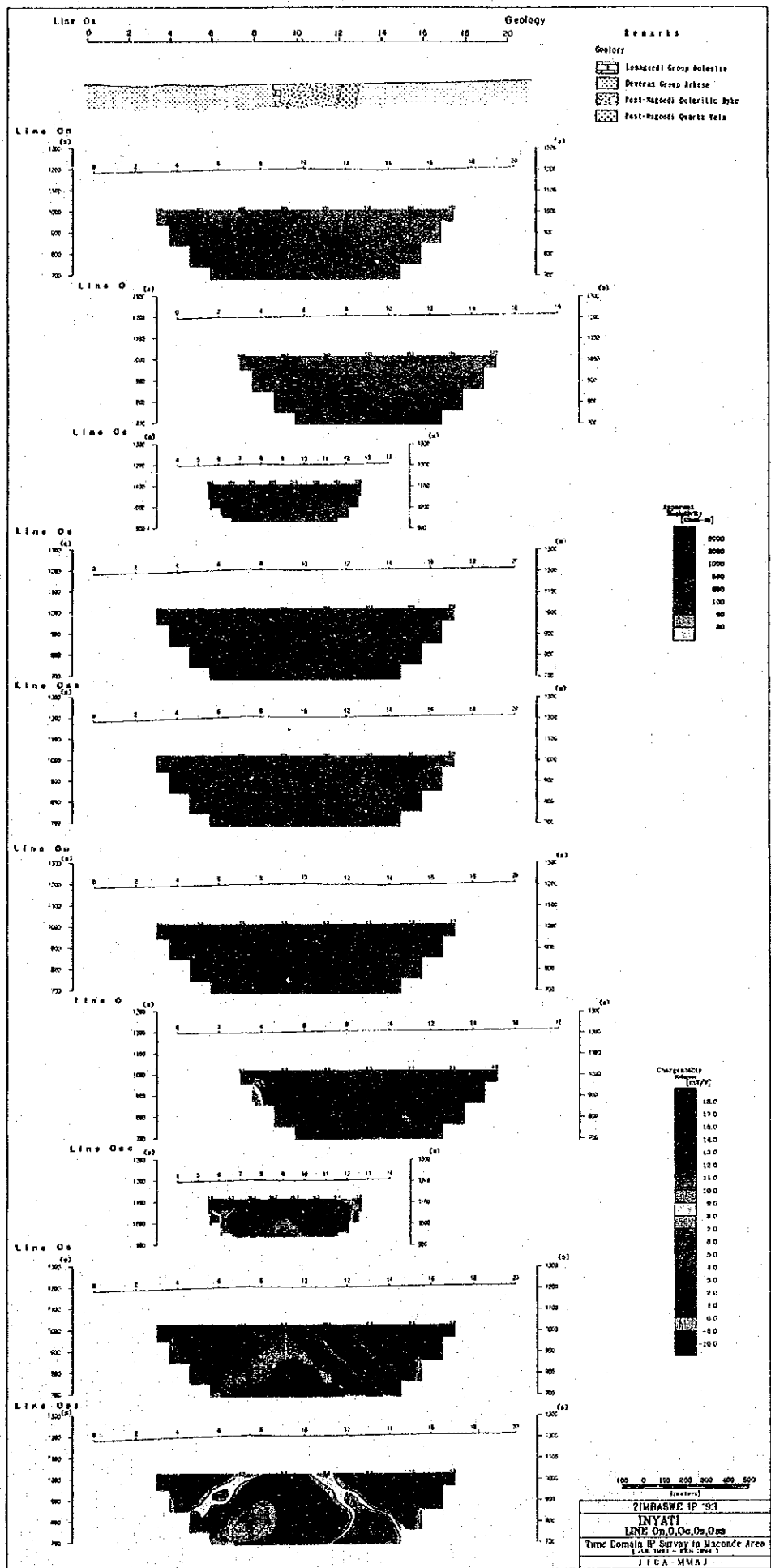
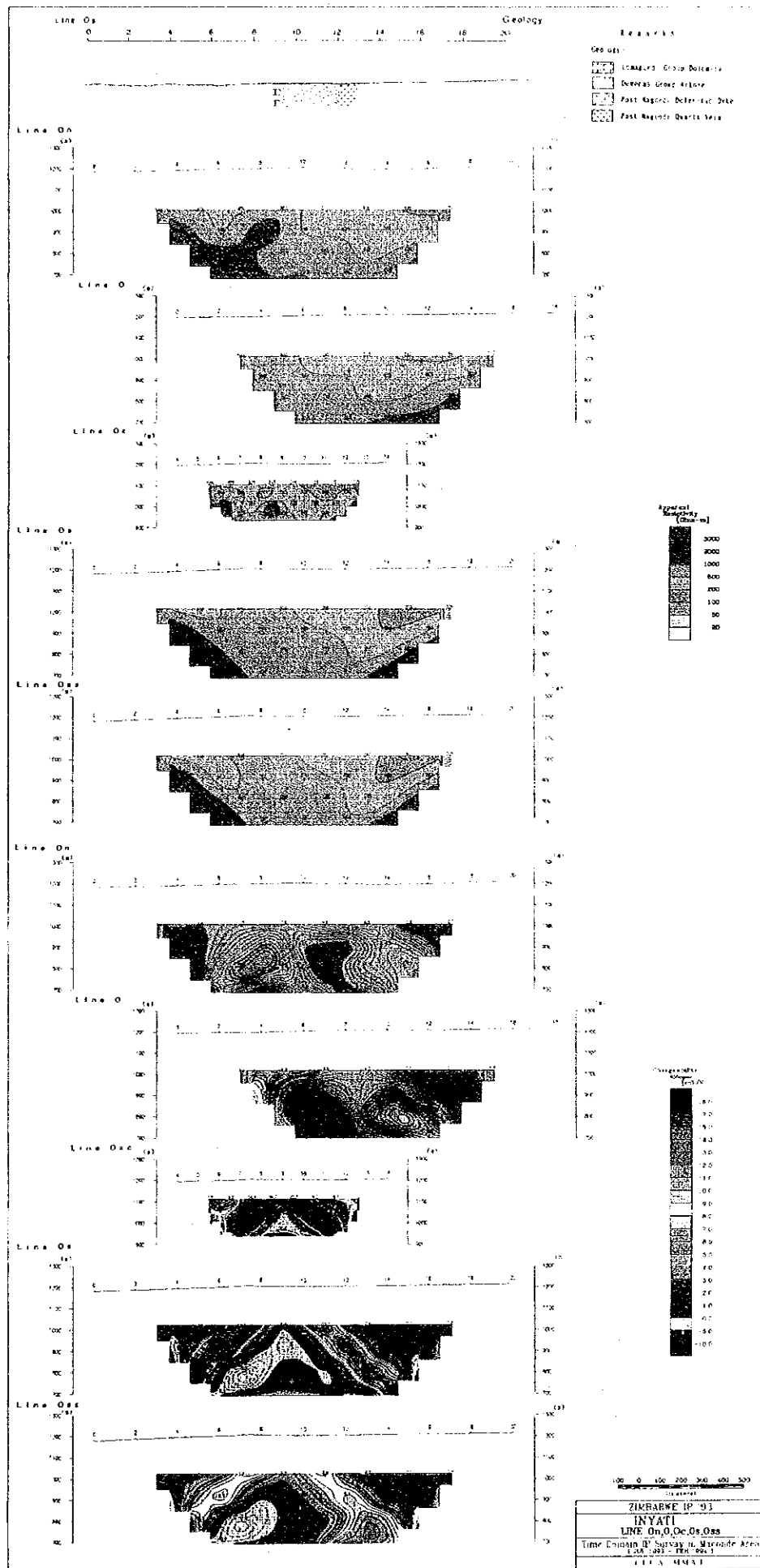


圖 II-2-10 準精查見掛比抵抗・分極率断面図 (On, O, Oc, Os, Oss測線)



図II-2-10 準精査見掛比抵抗・分極率断面図 (On, O, Oc, Os, Oss測線)



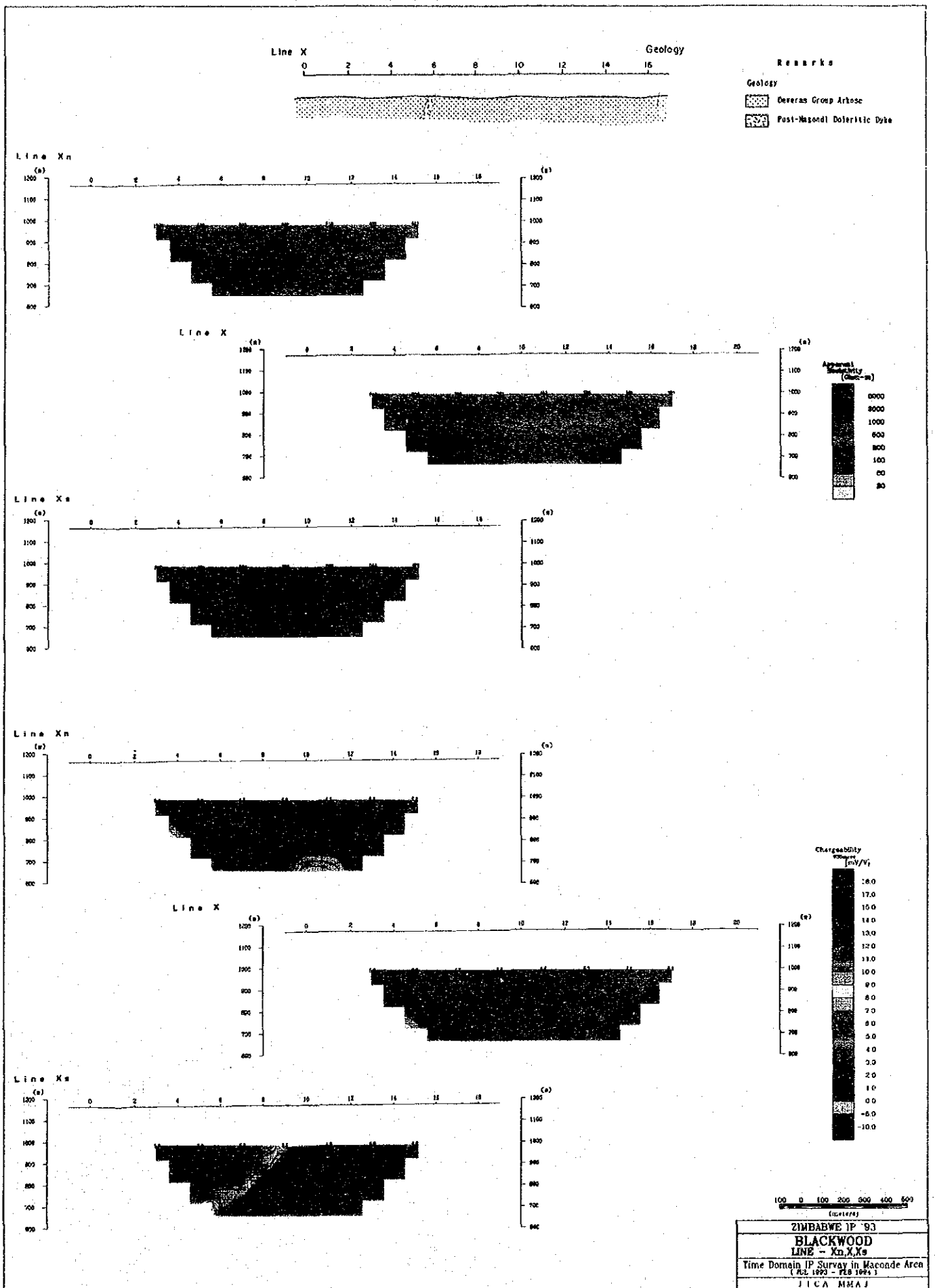
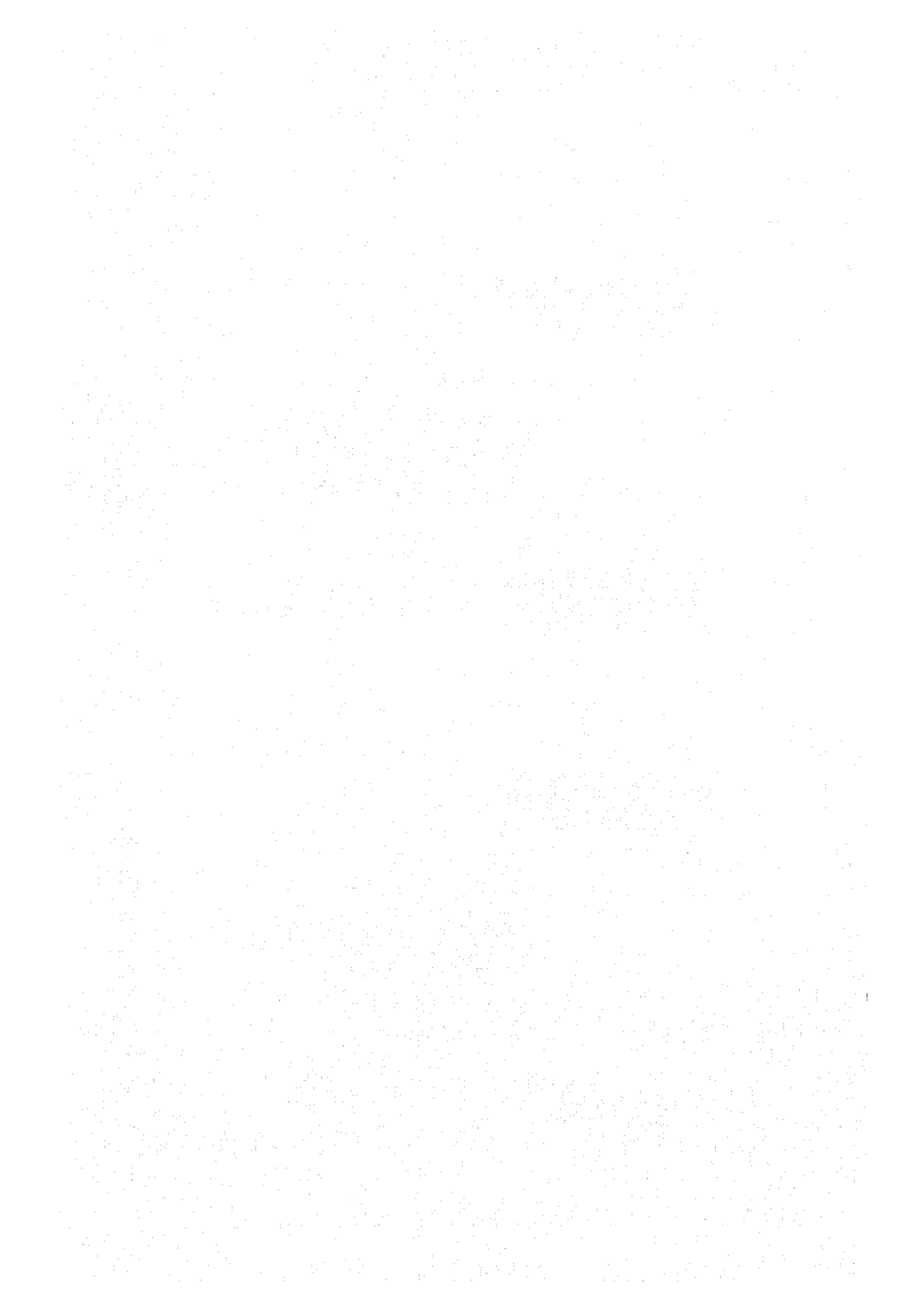


圖 II - 2 - 11 準精查見掛比抵抗・分極率断面圖 (Xn, X, Xs測線)







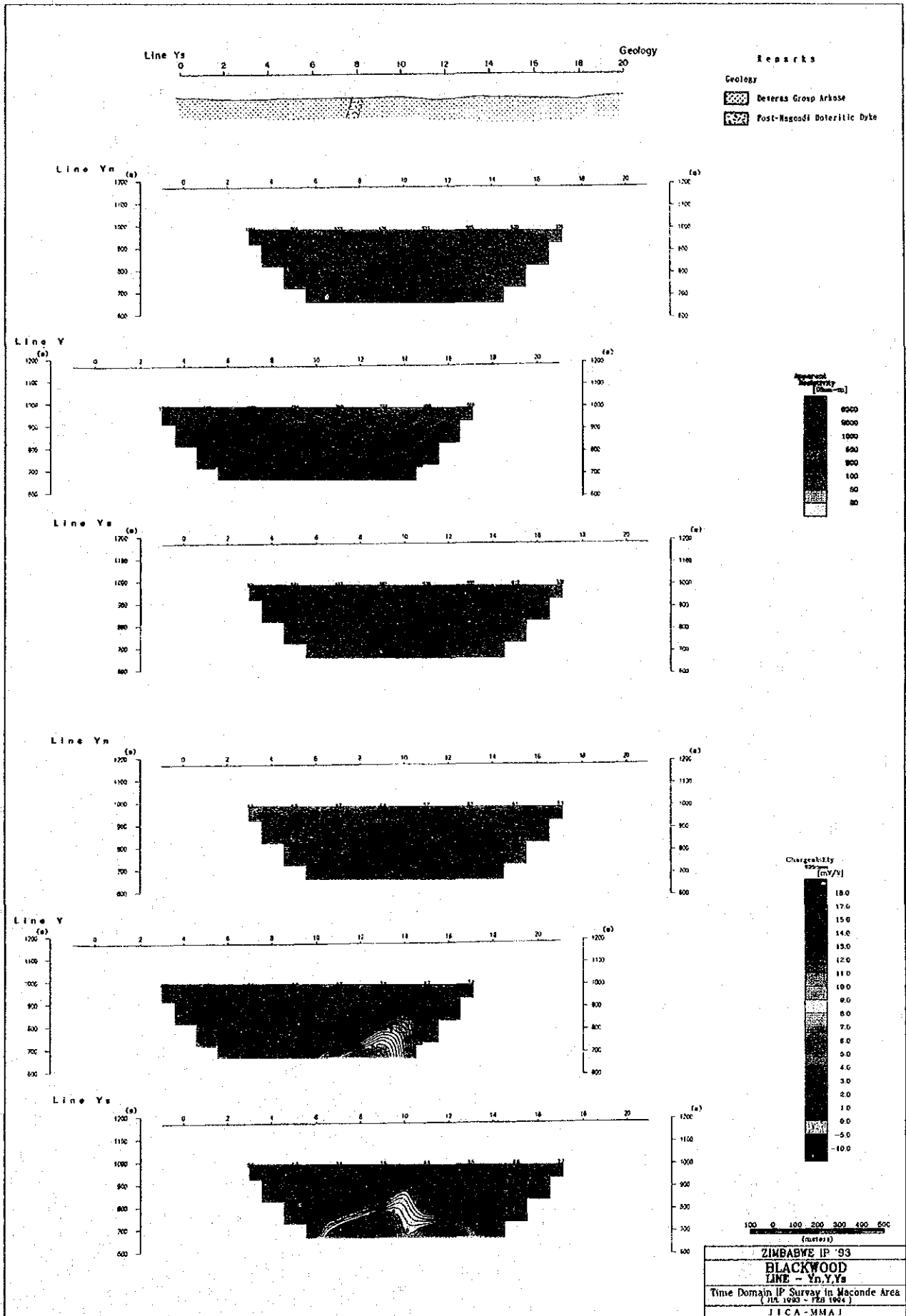


図 II - 2 - 12 準精査見掛比抵抗・分極率断面図 (Yn, Y, Ys測線)

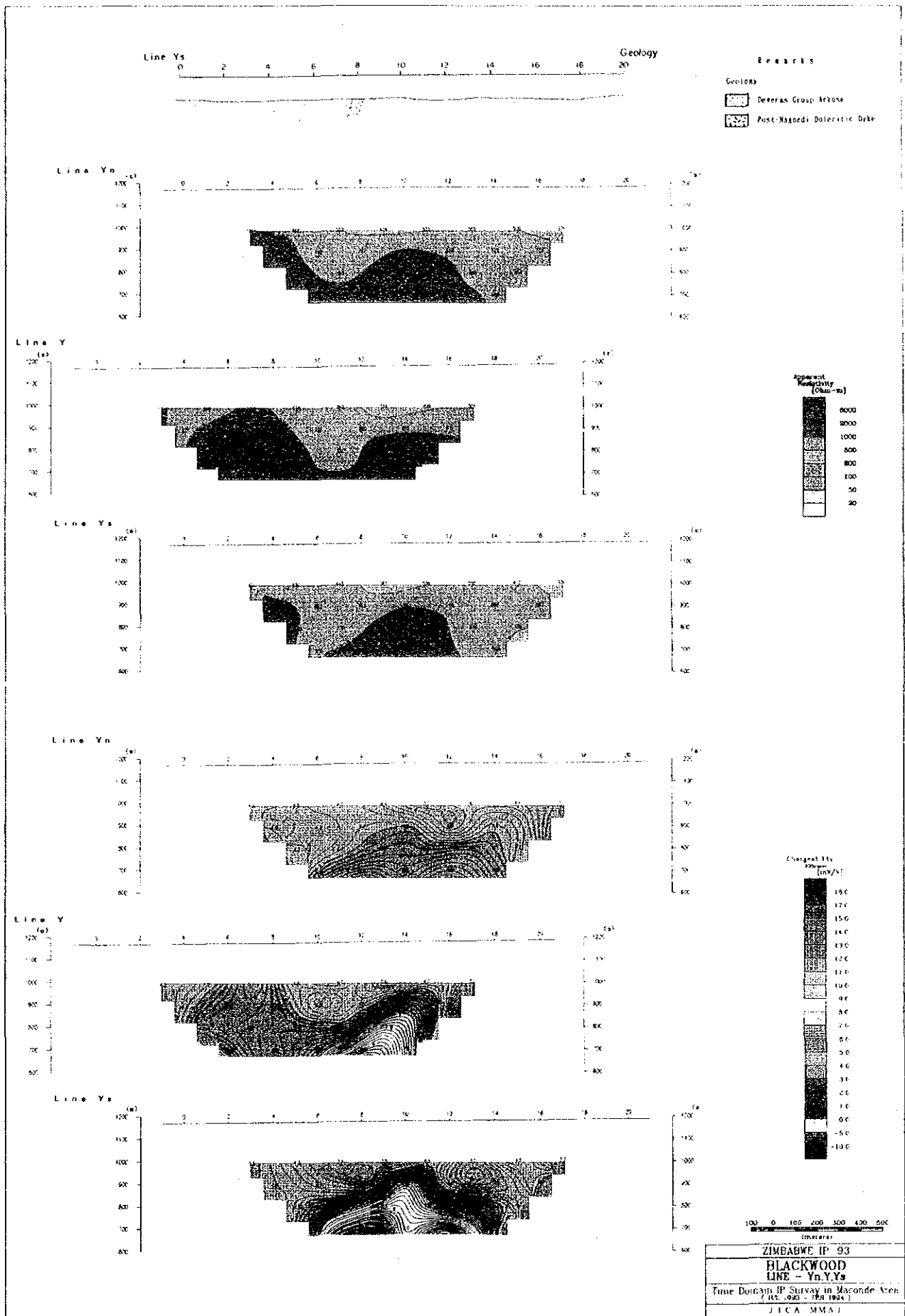


図 11-2-12 準精査見掛比抵抗・分極率断面図 (Yn, Y, Ys測線)



以上の結果からIP分布の特徴をまとめ表Ⅱ-2-5に示す。

表Ⅱ-2-5 準精査結果一覧表

測線名	IP分布の特徴
C Cs	・Cs測線No. 8深部IP異常パターンは東側で劣性となる。
Ln Lc L Ls	・L (Lc) 測線のNo. 16~19で明瞭な「ハの字」型IPパターンを示す。 ・各測線のIP異常は、ほぼ南北方向の連続性を示唆する。 ・L (Lc) 測線の南北では異常は弱い。
Za	・No. 0を中心とした大規模「ハの字」型IPパターンを示す。
On O Osc Os Oss	・OS測線のNo. 9で明瞭な「ハの字」型IPパターンを示す。 ・IP異常はOs測線で最大となり、Oss測線で僅かに弱くなる。 ・O, On測線では僅かなIP異常を示す。 ・全体に南北方向の一連の異常分布を示す。
Xn X XS	・全体に南北方向の一連の弱い異常分布を示す。
Yn Y Ys	・深部で明瞭な異常を示す。 ・深部IP異常は南側ほど明瞭で、浅くなる傾向を示す。

## 2. 見掛け比抵抗, 分極率平面図

各地区の見掛け比抵抗及び分極率の平面的分布をそれぞれ図Ⅱ-2-13及び図Ⅱ-2-14に示す。なお、表層付近の地質状況との対比ができるよう電極隔離係数は $n=1$ を採用した

### ピンジ 地区

全体にアルコース分布域は約 $700 \Omega \cdot m$ 以上の高比抵抗を示す。

B測線の西端に分布する粘板岩及び砂岩の境界付近は $140 \Omega \cdot m$ 以下を示す。

片麻岩類は比抵抗変化が大きく岩相との対応はない。

粘板岩及び花崗岩類の一部で分極率が僅かに高い(約 $9mV/V$ )。

### グリーンフィールズ 地区

比抵抗は概ね東側が $1,000 \Omega \cdot m$ 以上、西側が $500 \Omega \cdot m$ 以下の分布を示し、東側は花崗岩分布域、西側はアルコース及び粗粒玄武岩の分布域に対比される。

L測線及びZa測線のアルコース分布域で顕著なIP異常が認められる。隣接した測線へのIP異常の連続性は弱い。

### ピリンガニ地区

比抵抗及び分極率に大きな変化はなく( $150 \sim 300 \Omega \cdot m$ ,  $3 \sim 5mV/V$ )、アルコースに対比される。



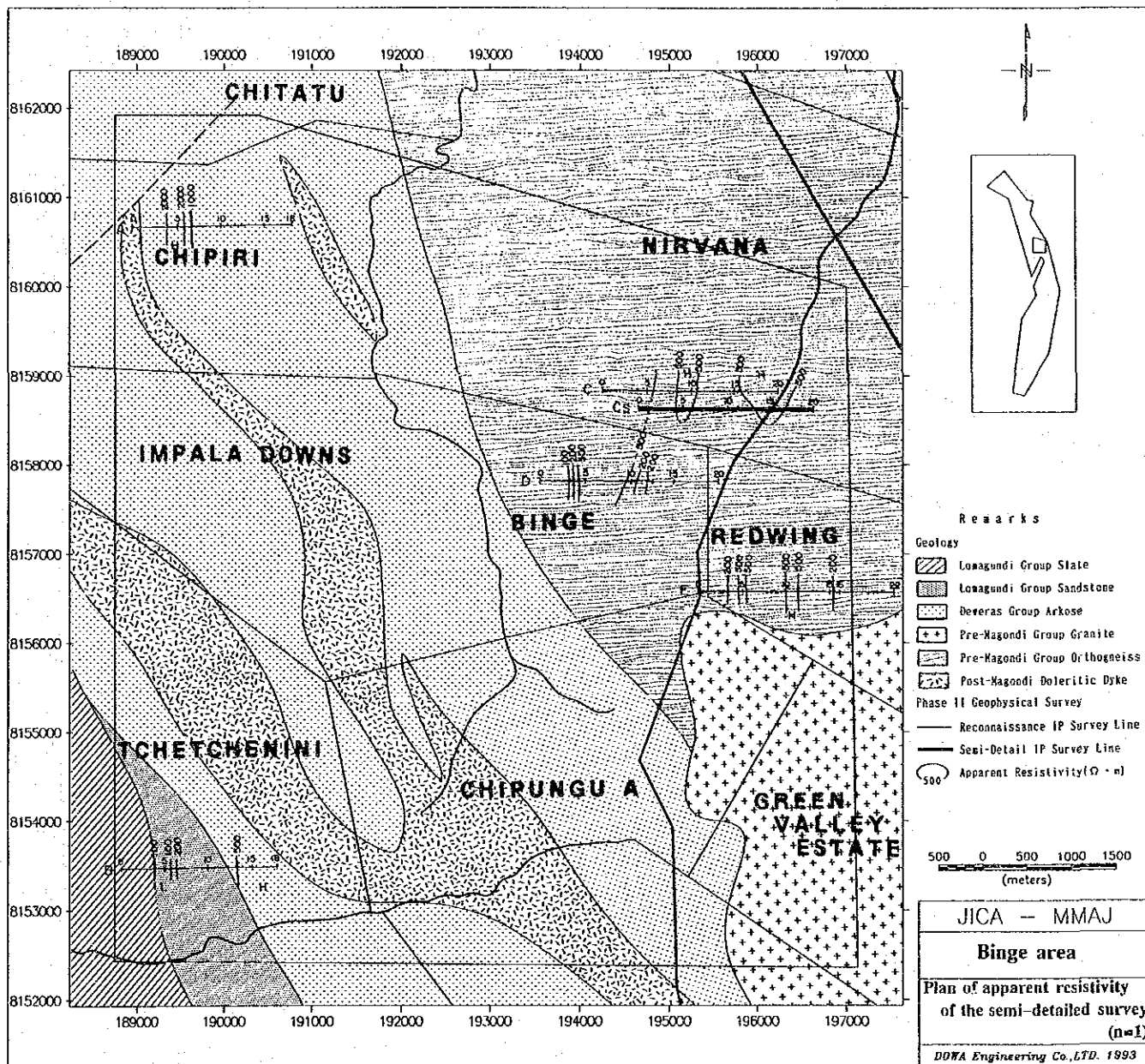


图 II - 2 - 13 見掛比抵抗平面图 (n=1) (Binge 地区)





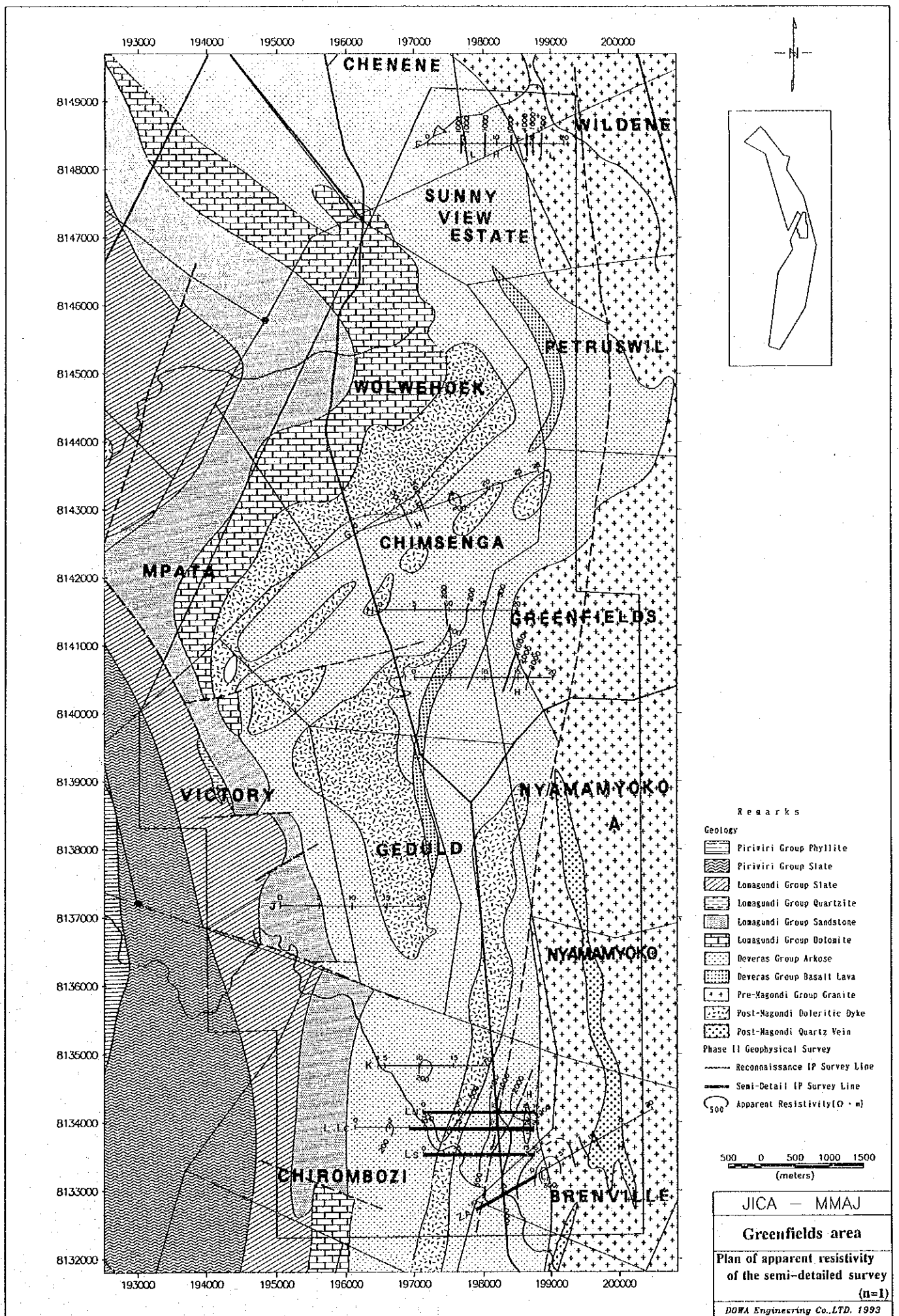


図 II - 2 - 13 見掛比抵抗平面図 (n=1) (Greenfields 地区)



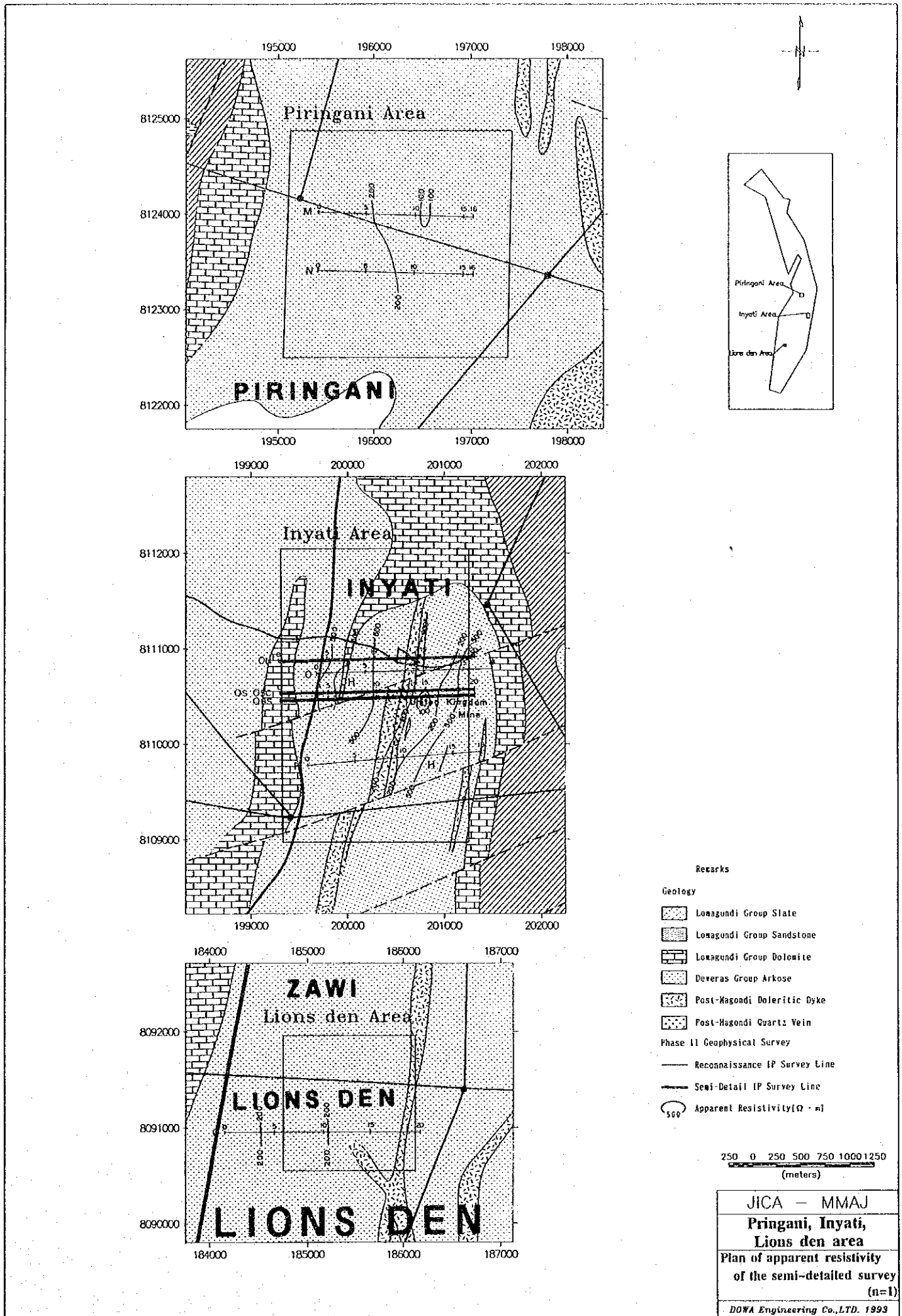


图 11-2-13 見掛比抵抗平面図 (n=1) (Piringani, Inyati, Lions den 地区)



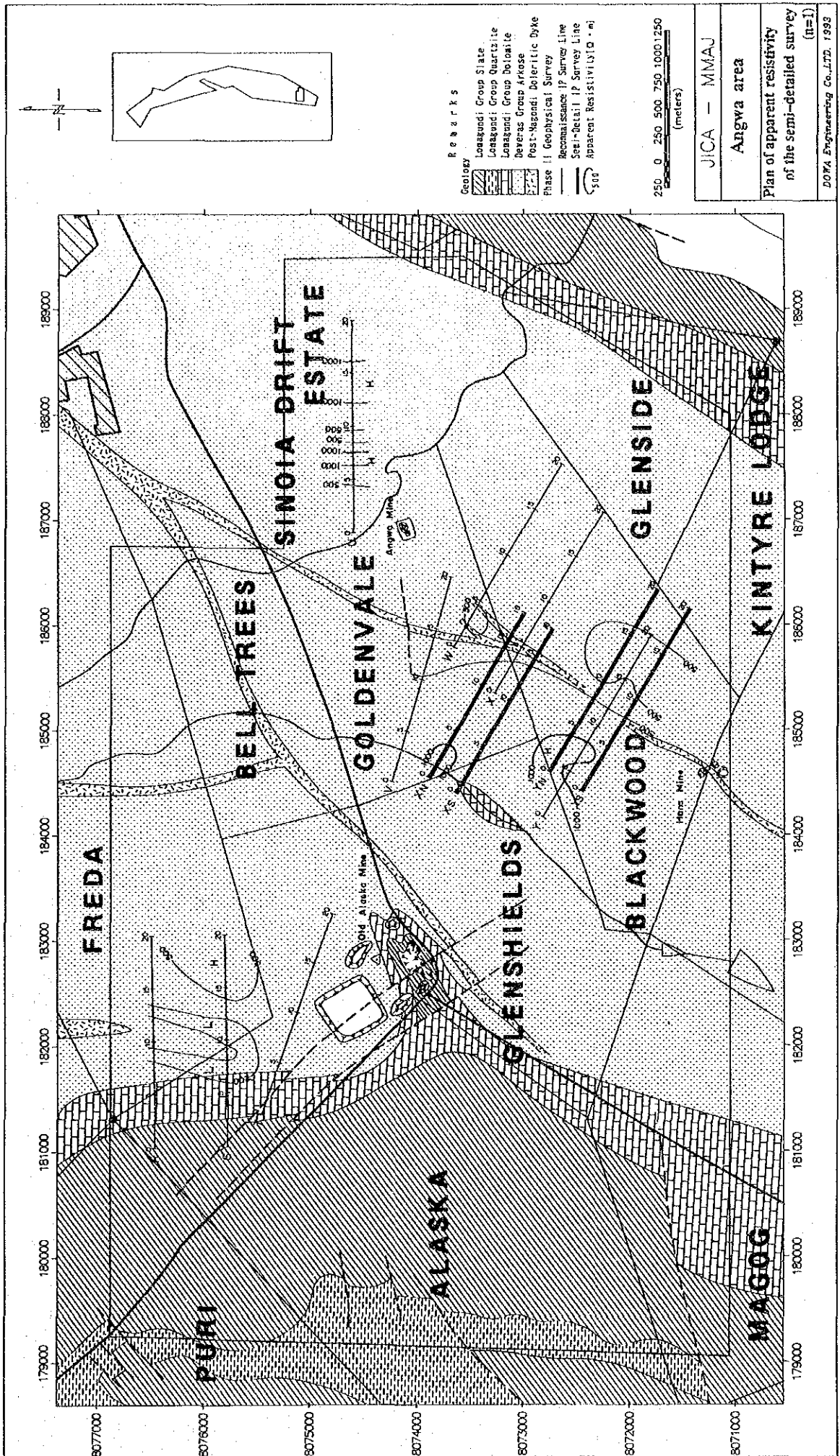


图 II-2-13 見掛比抵抗平面图 (n=1) (Angwa 地区)



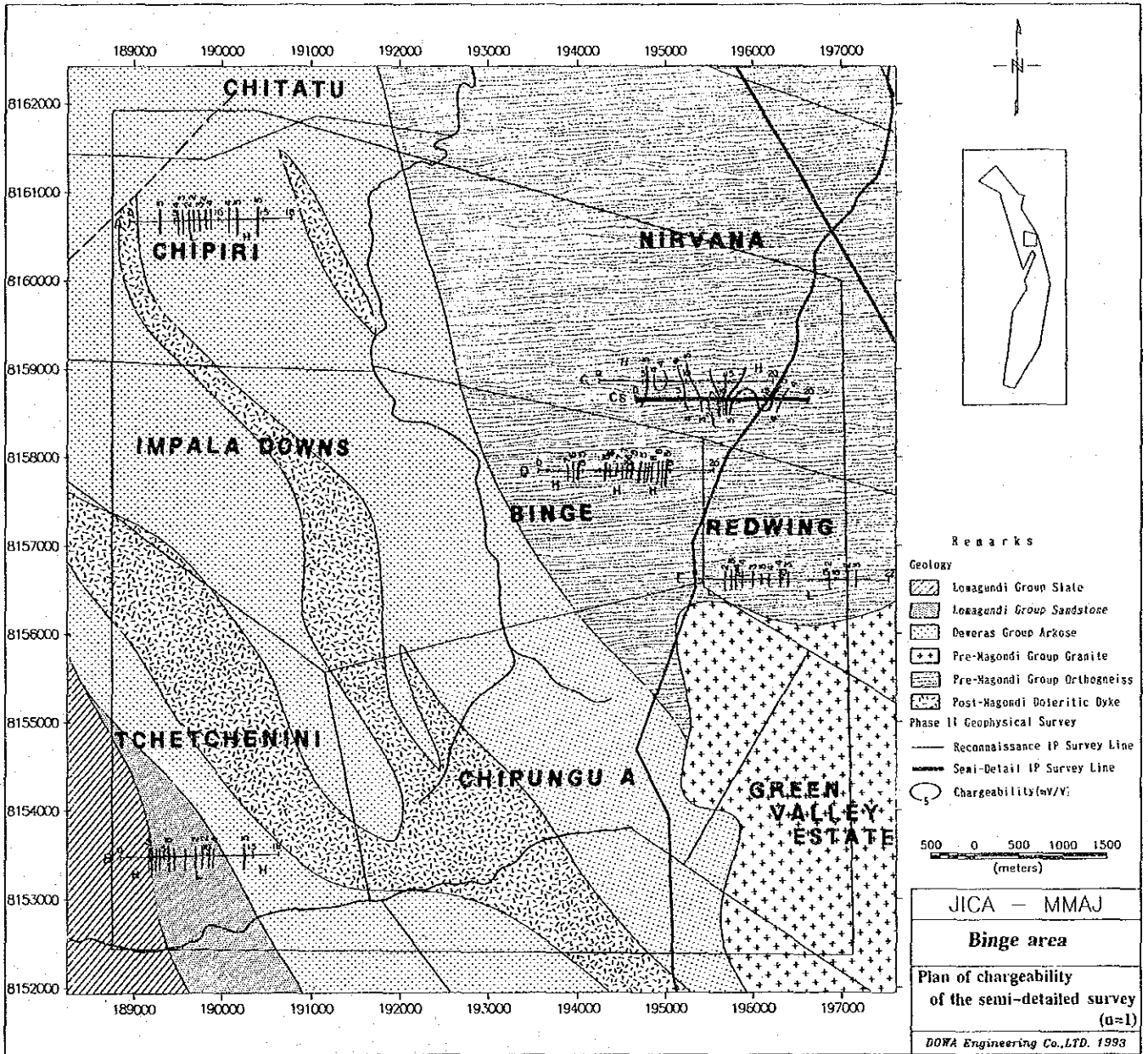


图 II-2-14 分極率平面圖 (n=1) (Binge 地区)





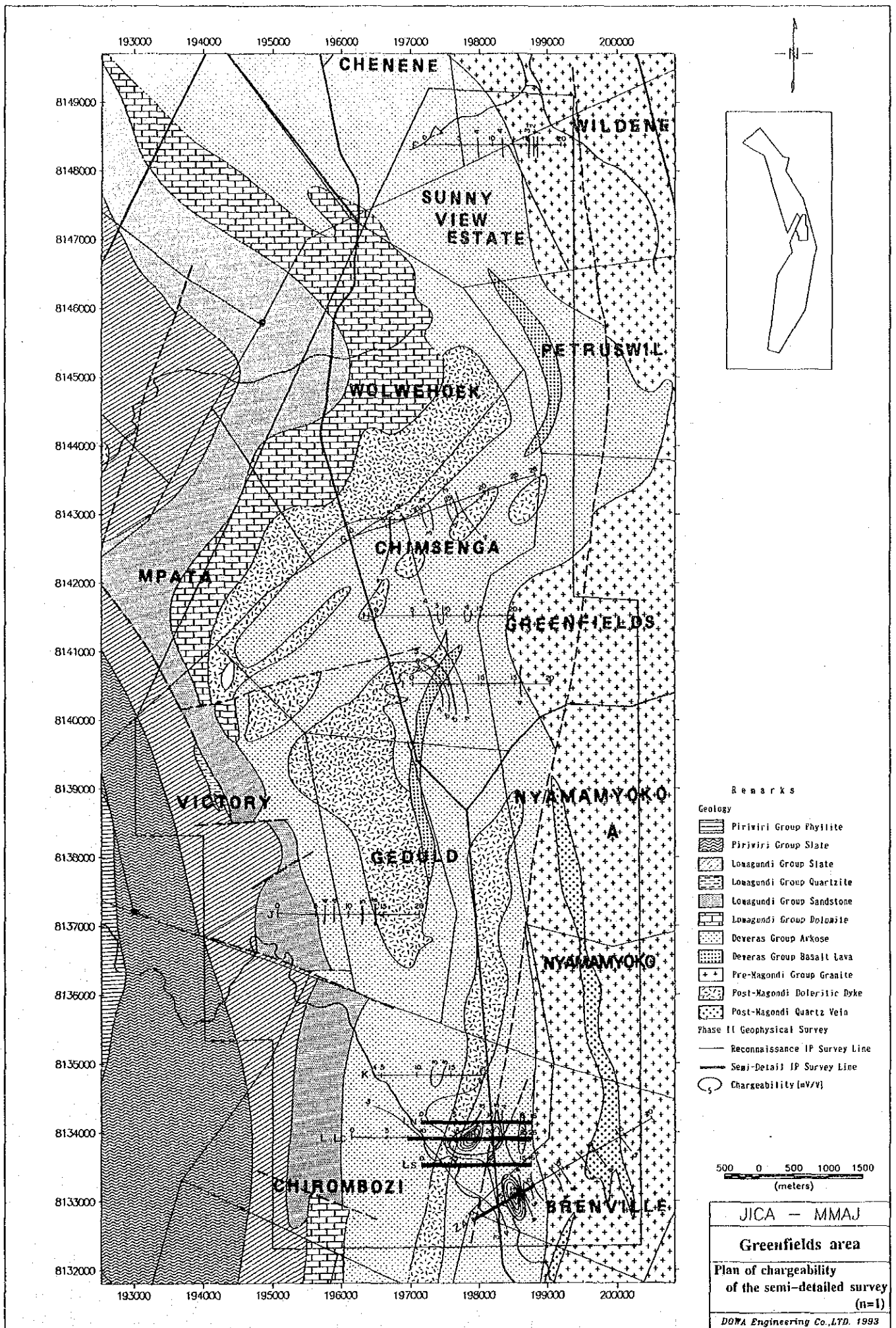
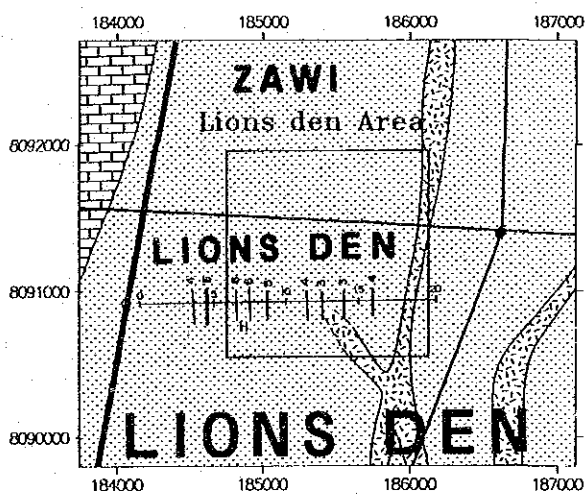
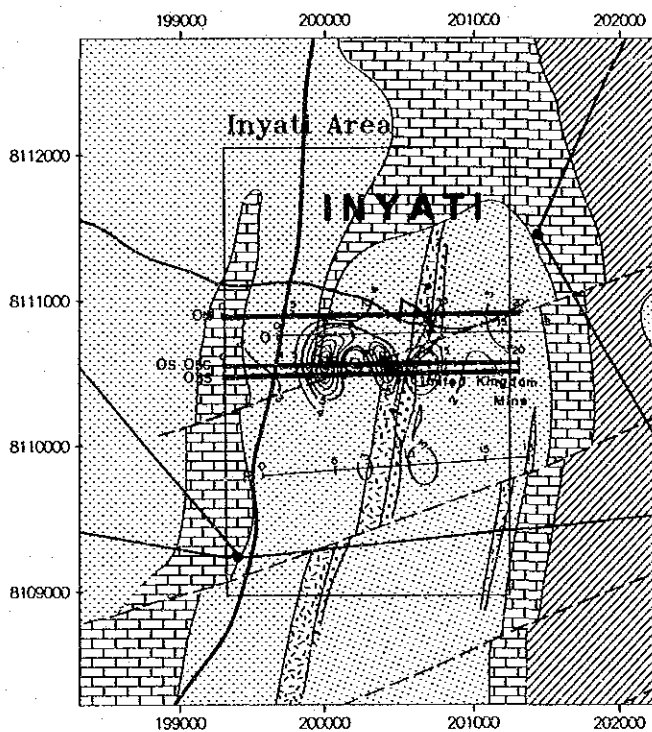
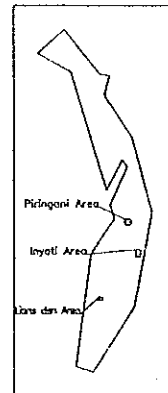
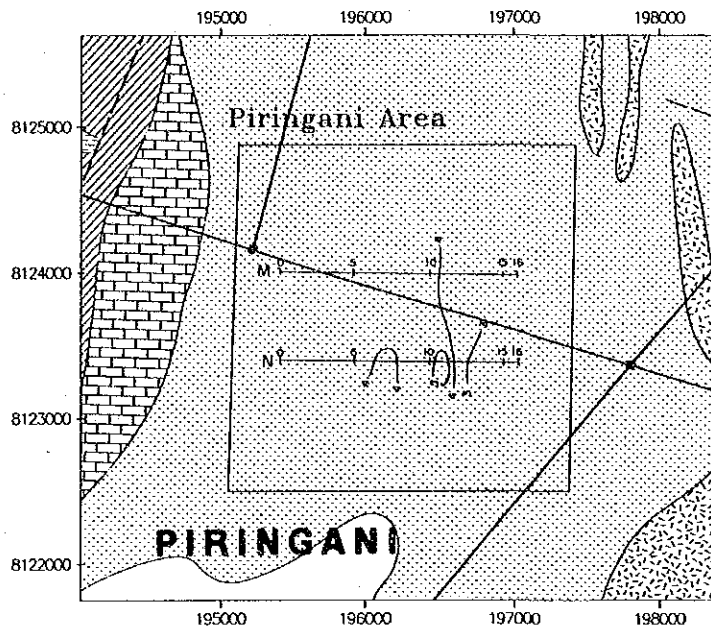


图 II-2-14 分極率平面图 (n=1) (Greenfields 地区)





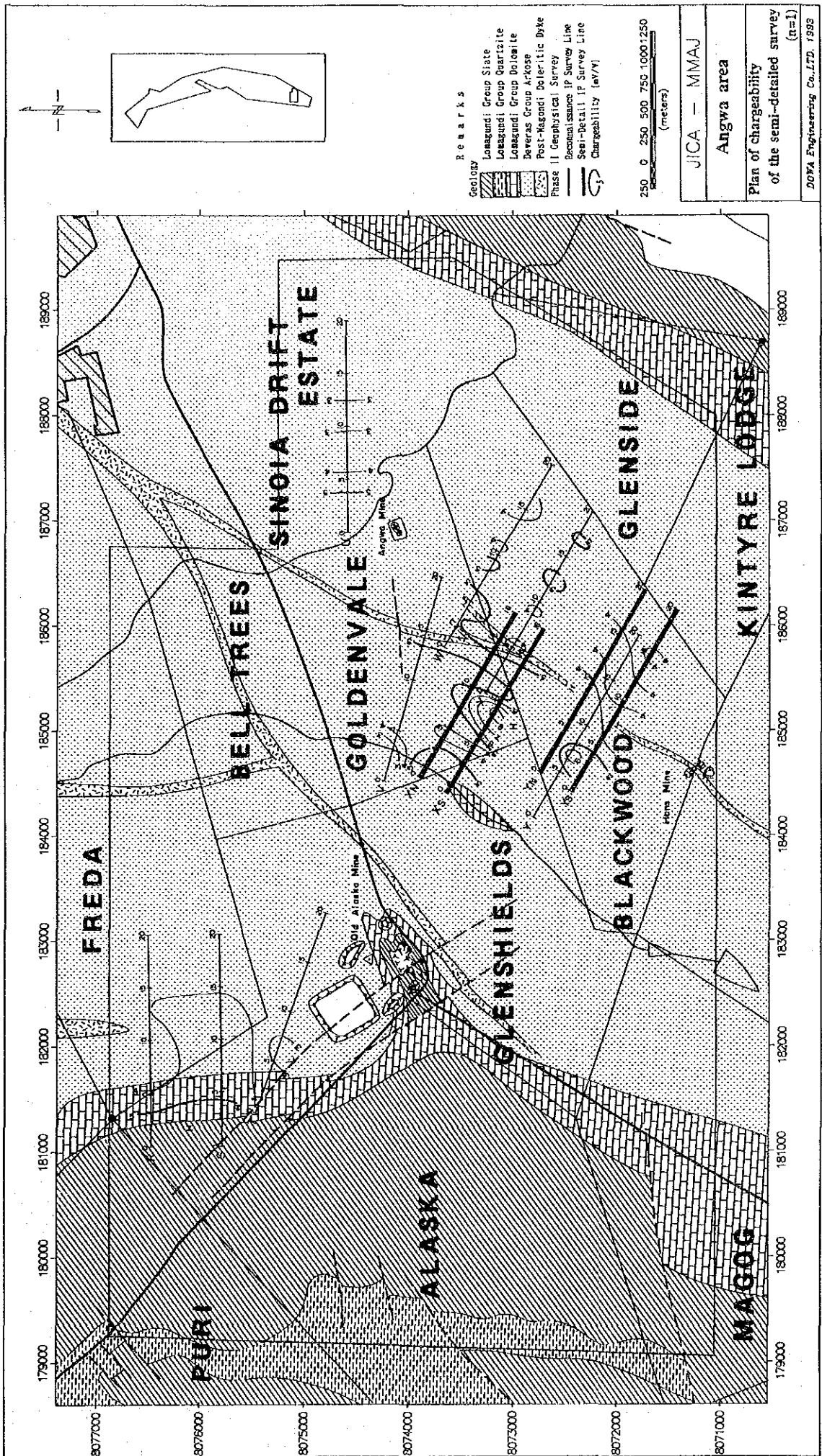
- Remarks
- Geology
- Lomagundi Group Slate
  - Lomagundi Group Sandstone
  - Lomagundi Group Dolomite
  - Deveras Group Arkose
  - Post-Magondi Doleritic Dyke
  - Post-Magondi Quartz Vein
- Phase II Geophysical Survey
- Reconnaissance IP Survey Line
  - Semi-Detail IP Survey Line
  - Chargeability (mV/V)

250 0 250 500 750 1000 1250  
(meters)

JICA - MMAJ  
Piringani, Inyati,  
Lions den area  
Plan of chargeability  
of the semi-detailed survey  
(n=1)  
DWA Engineering Co., LTD. 1993

图 II-2-14 分極率平面図 (n=1) (Piringani, Inyati, Lions den 地区)





图二-2-14 分極率平面圖 (n=1) (Angwa 地区)



## イニャチ 地区

比抵抗分布にはほぼ東西方向の変化が認められる。地質はアルコース分布域で、南北方向の貫入岩（粗粒玄武岩）と平行した石英脈が分布する。

O<sub>s</sub>, O<sub>s</sub>s 測線で顕著なIP異常が認められる。IP異常は地化学探査異常の周辺に分布し、地表では小規模の石英脈が認められる。

IP異常はON及びVP測線方向では極めて弱い。

## ライオンズデン地区

比抵抗及び分極率に大きな変化はなく(150~380Ω・m, 3~6mV/V), アルコースに対比される。

## アングワ地区

R, S, T測線は西側に苦灰岩, 東側にアルコースが分布するが, 比抵抗分布には対応が認められない。

苦灰岩で僅かに高い分極率(5mV/V)を示す。

V~Ys測線の比抵抗分布は西側が500Ω・m以上, 東側が500Ω・m以下で, アルコース分布域において, ほぼ北東方向に貫入する粗粒玄武岩を境に比抵抗が変化する。

分極率は貫入岩付近で僅かに高くなる分布形態を示す。

### 2-2-4 岩石及び鉱石の物性

物性測定結果を表II-2-6に示す。岩石, 鉱石試料の分極率と見掛比抵抗の関係を図II-2-15に示す。また, 通電方向の違いによる物性変化を図II-2-16に示す。

岩石の比抵抗値は, 105~14,500Ω・mと変化に富み, 固結度の弱い岩石が低比抵抗を示し, 塊状の石英脈, 苦灰岩で最大の比抵抗を示す。

岩石の分極率は約10mV/V以下を示す。

鉱石試料の内, 酸化鉱物の鉱化を受けた試料は分極率が約5mV/V以下を示し, 比抵抗は変化に富む。

硫化物の鉱化を受けた試料は鉱化状況が良好な程, 低比抵抗, 高分極率を示す傾向にある。全体に比抵抗は100Ω・m以上と高比抵抗を示す。分極率が100mV/Vと高い場合でも比抵抗が1,000Ω・m以上と高いサンプルもあった。

試料によっては通電方向により物性値に大きな変化が認められる。通電方向沿いに鉱化を受けている試料程, より低比抵抗・高分極率を示す傾向にある。石英脈(鉱石)が最も変化が大きく, 300~7,000Ω・m, 5~200mV/Vと大きな変化を示した。

岩石では石墨質の粘板岩が通電方向の違いにより, 鉱化状況の不良な鉱石とほぼ同じ分極率(16.8mV/V)を示した。

### 2-2-5 解析結果

#### 1. 見掛比抵抗・IP異常の2.5次元断面解析

概査及び準精査結果のIP異常の中からB, C, L, O, Za, Ys測線の6測線について, 見掛比抵抗・分極率疑似断面図を対象として, 2.5次元有限要素法によるシミュレーションモデル断面解析をおこなった。尚, 断面解析には物性試験の結果を参考にした。その結果を図II-2-17に示す。



表 II - 2 - 6 岩石物性試驗結果一覽表

No.	岩石名	採取場所			Rho (Ohm-cm)	Chargeability (aV/V)													
						m4	m5	m6	m7	m8	m9	m10	m11	m12	m13	m14			
1	arkose	16° 53.31' S	30° 9.59' E	128.9	302.21	272.20	252.58	226.31	200.65	175.67	152.44	130.58	111.06	93.43	78.05				
2	arkose	16° 53.31' S	30° 9.59' E	128.9	350.14	346.11	313.89	281.22	250.68	222.01	198.00	172.15	150.79	131.53	114.39				
3	arkose	16° 53.31' S	30° 9.59' E	1541.6	315.47	288.71	262.51	234.56	207.16	180.20	154.93	131.17	109.86	90.91	74.71				
4	arkose	16° 53.31' S	30° 9.59' E	1542.3	168.33	145.10	132.19	117.40	103.02	89.15	78.40	64.54	54.18	44.91	36.92				
5	arkose	16° 53.31' S	30° 9.59' E	2520.9	102.37	89.85	78.60	67.63	57.68	48.68	40.79	33.83	27.84	22.64	18.28				
6	arkose	16° 53.31' S	30° 9.59' E	809.6	53.05	43.15	34.85	27.45	21.40	16.56	12.80	9.83	7.53	5.72	4.32				
7	arkose	16° 53.31' S	30° 9.59' E	2470.5	42.53	36.31	31.01	26.06	21.69	17.85	14.61	11.83	9.51	7.58	6.01				
8	arkose	17° 21.56' S	30° 1.33' E	338.3	25.12	21.78	18.91	16.14	13.62	11.36	9.40	7.67	6.21	4.97	3.97				
9	basalt (異方向測定)	17° 22.43' S	30° 1.57' E	1886.3	29.36	23.06	21.53	18.16	15.22	12.64	10.43	8.52	6.92	5.57	4.46				
10	conglomerate-arkose	16° 39.83' S	30° 6.32' E	2058.7	24.60	20.43	17.06	14.03	11.48	9.37	7.64	6.26	5.11	4.19	3.43				
11	gneiss	16° 31.40' S	30° 5.64' E	1405.4	10.65	9.01	7.72	6.50	5.42	4.46	3.65	2.94	2.36	1.87	1.46				
12	gneiss (異方向測定)	16° 30.02' S	30° 7.30' E	565.2	13.98	11.86	10.14	8.50	7.09	5.78	4.69	3.76	2.99	2.34	1.82				
13	schist, dolomitic	16° 36.56' S	30° 9.87' E	2433.4	19.91	17.53	15.48	13.43	11.56	9.84	8.29	6.92	5.72	4.70	3.85				
14	quartz vein	16° 26.16' S	30° 1.73' E	3037.0	15.09	13.27	11.75	10.23	8.82	7.50	6.34	5.31	4.44	3.69	3.05				
15	amphibole calc-silicate rock	16° 25.78' S	30° 0.33' E	14442.0	10.22	8.60	7.32	6.10	5.03	4.08	3.29	2.61	2.04	1.58	1.22				
16	amphibole calc-silicate rock (異方向測定)	16° 25.78' S	30° 0.33' E	105.8	818.72	574.83	528.96	477.67	425.89	374.32	325.09	278.23	234.76	195.97	153.74				
17	sandstone/amphibolite (異方向測定)	16° 25.78' S	30° 0.33' E	183.3	350.93	317.30	284.19	249.37	216.03	184.43	158.07	130.42	108.11	88.80	72.72				
18	amphibolite (異方向測定)	16° 25.86' S	30° 1.73' E	605.5	351.00	318.30	282.00	245.80	211.35	178.90	150.10	124.60	102.80	84.27	68.86				
19	dolomite (異方向測定)	17° 23.87' S	30° 0.87' E	3330.4	34.51	46.43	49.47	32.75	28.78	21.55	17.14	13.40	10.38	7.88	5.94				
20	arkose with malachite	16° 52.31' S	30° 9.59' E	5371.9	30.92	43.26	36.56	30.17	24.51	19.53	15.41	11.95	9.17	6.93	5.18				
21	quartzite	16° 58.27' S	30° 12.62' E	2852.5	13.36	11.24	9.54	7.94	6.53	5.31	4.28	3.40	2.70	2.09	1.63				
22	arkose-slate	16° 52.43' S	30° 9.80' E	2463.5	8.84	6.63	5.56	4.60	3.75	3.02	2.44	1.93	1.51	1.17	0.90				
23	granodiorite	16° 53.61' S	30° 10.20' E	3169.8	3.86	3.12	2.63	2.16	1.78	1.42	1.13	0.89	0.67	0.51	0.37				
24	arkose	16° 55.03' S	30° 8.12' E	835.3	22.57	19.33	16.57	13.90	11.51	9.41	7.81	6.07	4.79	3.73	2.88				
25	slate, graphitic (異方向測定)	16° 56.44' S	30° 6.15' E	3632.2	15.16	13.16	11.31	9.74	8.28	6.95	5.81	4.73	3.90	3.22	2.60				
26	amphibolitic rock (異方向測定)	16° 56.21' S	30° 9.16' E	1724.6	19.04	15.82	13.26	10.95	9.58	8.18	7.31	6.41	5.51	4.73	3.97				
27	arkose (異方向測定)	16° 56.21' S	30° 9.16' E	1243.7	55.75	51.38	40.10	30.66	23.22	17.48	13.10	9.78	7.28	5.41	4.01				
28	quartz vein in doleritic rock (異方向測定)	16° 56.21' S	30° 9.16' E	1845.9	120.43	108.31	97.05	85.58	74.78	64.60	55.41	47.02	39.60	33.04	27.41				
29	arkose	16° 56.21' S	30° 9.16' E	739.7	598.70	561.79	521.60	474.90	426.40	376.60	328.50	282.40	240.30	201.80	168.30				
30	arkose (異方向測定)	16° 56.21' S	30° 9.16' E	2432.8	66.14	56.40	48.19	40.59	33.98	28.23	23.94	19.14	15.60	12.61	10.29				
31	doleritic basalt with sulphides (異方向測定)	16° 57.21' S	30° 9.52' E	2797.6	39.40	32.30	28.52	21.37	17.07	13.52	10.67	8.38	6.55	5.11	3.99				
32	arkose	16° 56.21' S	30° 9.16' E	6954.6	25.14	21.64	18.73	15.93	13.41	11.15	9.21	7.53	6.12	4.95	3.91				
33	arkose	16° 56.21' S	30° 9.16' E	380.9	528.08	488.70	450.30	406.30	361.80	317.00	274.50	233.50	196.30	162.80	133.50				
34	arkose-conglomerate (異方向測定)	16° 53.31' S	30° 9.59' E	339.5	759.50	728.94	694.22	651.47	604.51	553.10	509.58	466.67	424.27	383.51	347.49				
35	arkose	16° 53.31' S	30° 9.59' E	2772.8	96.58	84.45	73.65	63.17	53.75	45.23	38.06	31.68	26.27	21.66	17.80				
36	arkose	16° 53.31' S	30° 9.59' E	3641.6	20.05	16.37	14.48	12.17	10.14	8.36	6.84	5.54	4.45	3.54	2.81				
37	arkose-arkose	16° 53.31' S	30° 9.59' E	5642.0	26.28	22.65	19.57	16.60	13.91	11.50	9.42	7.63	6.12	4.86	3.89				
38	arkose-malachitization	17° 22.47' S	30° 1.95' E	2800.2	110.65	92.99	82.48	71.99	62.26	53.27	45.26	38.06	31.78	26.28	21.83				
39	arkose-malachitization	17° 22.47' S	30° 1.95' E	8653.3	104.80	98.28	85.99	75.13	65.29	55.58	47.15	39.53	32.92	27.18	22.33				
40	arkose (異方向測定)	16° 53.31' S	30° 9.59' E	2784.0	28.89	23.72	19.47	15.55	12.42	9.78	7.62	5.90	4.54	3.46	2.62				
41	arkose (異方向測定)	17° 22.47' S	30° 1.59' E	569.5	7.45	6.04	4.99	4.08	3.32	2.69	2.16	1.73	1.37	1.07	0.84				
42	quartz vein in doleritic rock (異方向測定)	17° 32.96' S	30° 3.37' E	583.3	7.98	6.58	5.53	4.59	3.77	3.08	2.59	2.01	1.61	1.27	1.03				
43	quartz-bornite vein in arkose (異方向測定)	17° 32.96' S	30° 3.37' E	777.0	6.96	5.80	4.92	4.10	3.39	2.76	2.23	1.78	1.41	1.10	0.86				
44	quartz vein (異方向測定)	17° 32.96' S	30° 3.37' E	1247.6	4.59	3.75	3.17	2.62	2.14	1.71	1.37	1.07	0.81	0.60	0.35				
45	dolomite (malachitization)	17° 23.87' S	30° 0.87' E	7653.3	27.93	23.91	20.61	17.47	14.69	12.22	10.11	8.27	6.74	5.45	4.43				
46	dolomite (malachitization)	17° 23.87' S	30° 0.87' E	6672.9	22.67	19.06	16.11	13.38	10.97	8.94	7.25	5.85	4.72	3.80	3.04				
47	dolomite (malachitization)	17° 23.87' S	30° 0.87' E	4938.0	246.00	219.86	184.69	169.30	145.34	123.18	103.57	86.16	71.20	58.36	47.95				
48	quartz vein in doleritic rock (異方向測定)	17° 32.96' S	30° 3.37' E	6613.7	246.00	222.20	193.10	174.90	151.80	129.80	110.00	92.00	76.30	62.64	51.08				
49	quartz-bornite vein in arkose (異方向測定)	17° 32.96' S	30° 3.37' E	5426.0	101.60	89.82	79.38	69.28	60.13	51.82	44.51	37.98	32.24	27.32	23.08				
50	quartz vein (異方向測定)	17° 4.67' S	30° 11.24' E	8236.5	72.31	62.90	53.94	45.74	38.35	32.20	26.74	22.01	17.94	14.59	11.35				
51	dolomite (malachitization)	17° 23.87' S	30° 0.87' E	4489.5	18.33	16.20	14.70	12.37	10.32	8.57	7.09	5.73	4.55	3.62	2.99				
52	dolomite (malachitization)	17° 23.87' S	30° 0.87' E	480.7	20.29	16.95	14.19	11.60	9.35	7.51	5.96	4.66	3.63	2.78	2.14				
53	dolomite (malachitization)	17° 23.87' S	30° 0.87' E	1523.3	24.77	20.68	17.79	14.17	11.49	9.19	7.30	5.73	4.45	3.42	2.60				
54	dolomite (malachitization)	17° 23.87' S	30° 0.87' E	3126.8	18.96	15.87	13.40	11.13	9.13	7.41	5.97	4.75	3.75	2.93	2.31				
55	arkose with quartz vein (異方向測定)	17° 17.86' S	30° 4.11' E	2157.5	23.14	19.71	16.86	14.18	11.80	9.72	7.95	6.41	5.12	4.07	3.21				
56	granodiorite	16° 48.31' S	30° 10.99' E	5476.1	55.83	48.81	42.65	36.64	31.17	26.23	21.92	18.13	14.89	12.12	9.90				
57	slate	17° 16.56' S	30° 0.20' E	6573.1	45.71	39.43	34.04	28.87	24.27	20.19	16.69	13.69	11.17	9.06	7.31				
58	dolomite	17° 19.23' S	30° 6.28' E	5848.2	35.80	31.35	27.52	23.80	20.41	17.33	14.82	12.21	10.15	8.36	6.88				
59	sandy slate origin mica schist (異方向測定)	16° 56.42' S	30° 5.71' E	5481.9	29.20	24.95	21.41	18.08	15.13	12.57	10.38	8.53	6.97	5.66	4.60				
60	basalt with elongated aegedal (異方向測定)	17° 30.91' S	29° 57.42' E	11269.9	22.40	18.59	17.30	13.03	12.92	10.97	9.23	7.67	6.32	5.16	4.28				
61	quartzite	17° 13.05' S	30° 8.70' E	15754.2	12.64	10.48	8.93	7.51	6.24	5.13	4.21	3.43	2.78	2.25	1.82				
62	quartzite	17° 20.43' S	30° 9.04' E	8853.4	21.91	18.92	16.45	14.05	11.87	9.90	8.18	6.68	5.40	4.31	3.47				
63	quartzite	17° 13.05' S	30° 8.70' E	3259.3	14.69	12.55	10.80	9.16	7.69	6.38	5.23	4.27	3.45	2.75	2.16				
64	dolerite (異方向測定)	16° 56.75' S	30° 11.63' E	1120.5	41.31	35													

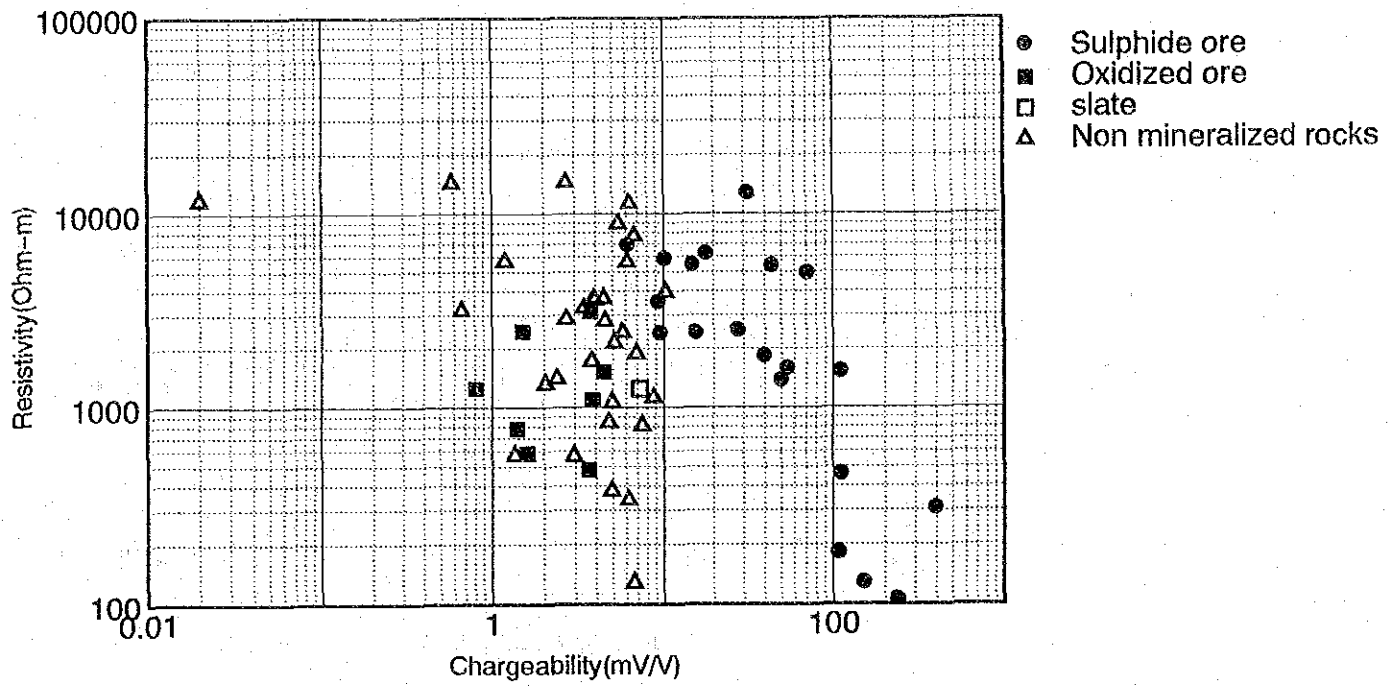


図 11-2-15 岩石及び鉱石試料の I P と見掛比抵抗の関係

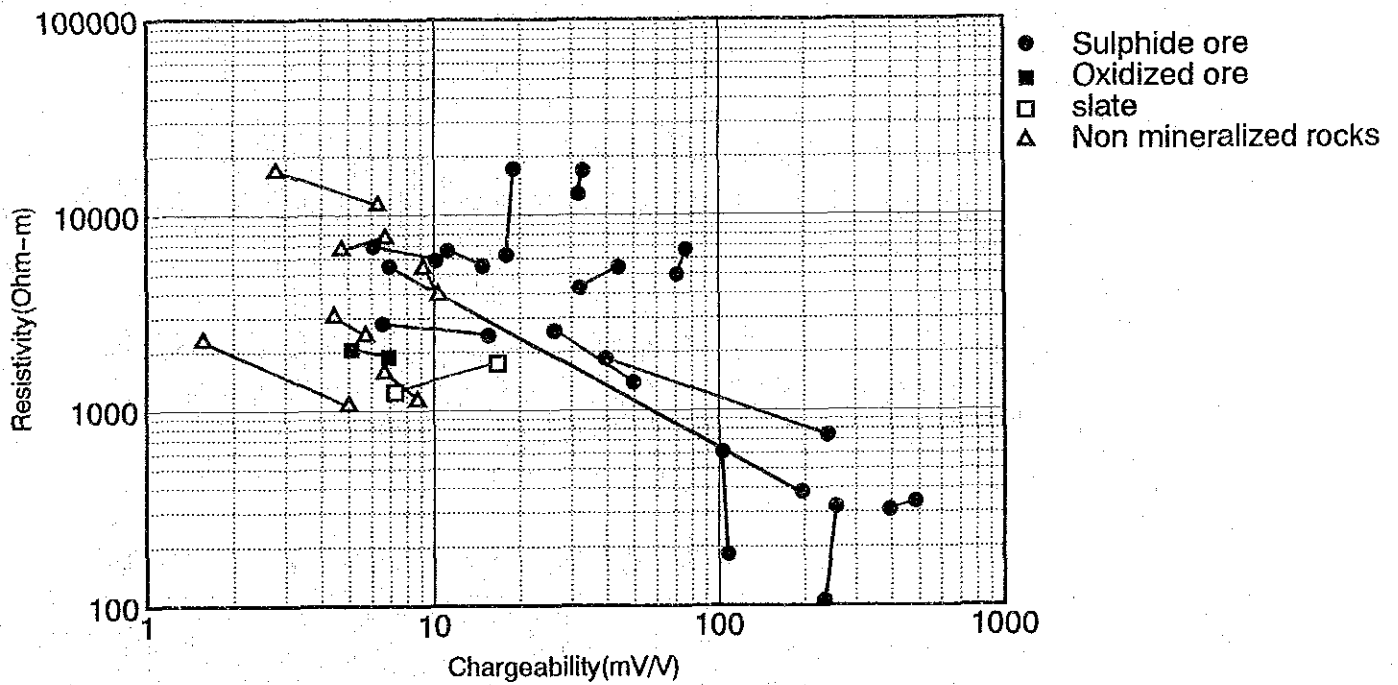


図 11-2-16 通電方向の違いによる I P と見掛比抵抗の関係